

DB
1943
2003
HG

筑波大学博士（文学）学位請求論文

寄贈
刘米一志氏

莊園社会における宗教構造の研究

刘米一志

04016907

目次

序章	問題の所在と本論の構成	一頁
第一節	本論の目的と分析視角	
(1)	中世民衆宗教史研究の展開	
(2)	研究史上の問題点	
(3)	荘園史研究における宗教の位置	
(4)	本論の視角と方法論	
第二節	本論の構成と各章の課題	
(1)	考察の諸前提	
(2)	各章の分析課題	
第一章	荘園社会における寺院法会の意義	
I	三河国伊良胡御厨における埋経供養を例に	二〇頁
序		
第一節	瓦経銘文における結縁者の構成	
第二節	外宮領伊良胡御厨と諸氏	
(1)	伊良胡御厨の形成と構造	
(2)	御厨における諸氏の位置	
第三節	伊良胡御厨における埋経供養の意義	
(1)	寺院における埋経の意義	
(2)	御厨住人における埋経供養の意義	
小結		
第二章	荘園社会における神祇の複合構造	
I	山城国宇治・槇島郷を素材として	四七頁
序		
第一節	宇治・田上綱代の形成	
(1)	古代における宇治川辺の生業	
(2)	内膳司御厨の形成	
(3)	宇治・田上綱代における収取と貢進	
第二節	宇治・槇島の領有関係と神祇	
(1)	院政期における「諸社綱代」	
(2)	摂関家および春日社との関係	

第三節

- (3) 鴨社供祭人としての横島村君
- (4) 近江国左久奈度社と田上綱代
- 宇治・横島における離宮社の機能と意義
- (1) 離宮社の形成と長者・狛氏
- (2) 離宮社の組織と経営
- (3) 離宮社祭の構造と機能

小結

第三章

莊園社会における地頭御家人と寺社

七六頁

序

第一節

考察の諸前提

- (1) 地頭御家人における信仰の基本的特質
 - (2) 地頭御家人と在地寺社の基本的関係
- 陸奥国好島荘の成立と寺社
- 第二節 好島東荘における武士団と寺社
 - 第三節 好島東荘における武士団の動向と寺院の変容
 - 第四節 武士団の動向と寺院の変容
 - (1) 氏寺における信仰の受容
 - (2) 薬王寺をめぐる東荘預所と一分地頭の動向

小結

第四章

莊鎮守をめぐる領主権力と在地社会

九九頁

序

第一節

大部荘の立券過程と寺社

- (1) 大部荘の立券
 - (2) 立券過程における在地寺社
- 惣荘における氏寺・鎮守の建立
- 第二節 (1) 浄土寺の建立過程と鹿野原開発
 - (2) 領家・荘民における浄土寺建立の意義
- 地域的鎮守の存在と領主支配の限界
- 第三節 (1) 王子権現の成立と開発
 - (2) 鎮守の併存と領主支配の限界

小結

第五章

莊園社会における寺社と宗教構造

一二六頁

序

第一節

伊川荘の成立と領主

- (1) 立券過程と領家の確定

第二節

- (2) 荘園の組織と荘官・地頭層
- 大山寺と領家・本寺権力
- (1) 立券以前における大山寺の存在形態

第三節

- (2) 領家・本寺との関係の併存
- 大山寺と在地寺社

第四節

- (1) 大山寺の組織と経営
- (2) 荘内寺社の編成と荘鎮守への階梯
- 大山寺における諸階層の結集
- (1) 諸階層による寄進の展開と意義
- (2) 鎮守における祭祀・修法の機能

小結

第六章 大勸進事業の展開と荘園社会

― 諸国別所・所領における重源の活動を例に ―

一五四頁

第一節

別所における重源の活動の基調

第二節

- (1) 別所の基本構造
- (2) 別所における開発
- (3) 周辺の神仏への結縁
- 別所と所領経営の展開
- (1) 周防国衛と諸荘
- (2) 備前国別所
- (3) 備前国衛と諸荘
- (4) 播磨国別所と大部荘
- (5) 摂津国渡辺別所
- (6) 伊賀国別所と諸荘
- 大勸進事業の民衆史的意義
- (1) 氏寺・墓所の創設
- (2) 民衆願望としての「開発」
- (3) 民衆仏教における「大勸進」の位置

小結

第七章 西大寺叡尊の殺生禁断活動と荘園社会

一九三頁

序

第一節

叡尊における諸信仰と「殺生」

第二節

- 菩薩戒授受と領域概念としての「禁断」
- (1) 「禁断」の主体
- (2) 「殺生禁断状」と「禁断」の執行過程
- (3) 寺院における「禁断」の実態

第三節	「禁断」の下部構造と意義	
	(1) 地頭領主による「禁断」受容の意義	
	(2) 寺院をめぐる領域と民衆	

小 結

終章	総括と展望	二一八頁
----	-------	------

第一節	総括 Ⅰ 荘園社会の宗教構造	
第二節	研究史への提言と展望	

参考文献		二二八頁
------	--	------

図表一覽

第一章

図 1	伊良胡における古墳と製塩遺跡	二九頁
図 2	伊良胡における中世地名と遺制	三〇頁
図 3	伊良胡御厨関連・度会氏略系図	三二頁

第二章

図 1	宇治・檜島周辺図	五〇頁
-----	----------	-----

第三章

図 1	鎌倉期好島荘の主要集落	八二頁
図 2	好島東荘における館と寺社	八五頁
図 3	岩城氏関係系図	八六頁
図 4	衣谷（網谷）における地形・地字と武士の館・氏神・氏寺	八八頁

第四章

表 1	大部荘関連文書目録	一〇一頁
表 2	中世文書に見える大部荘内寺社・祠堂	一〇一頁
図 1	大部荘における中世寺社の所在	一〇三頁
表 3	浄土堂阿弥陀如来胎内銘	一〇八頁
図 2	浄土寺周辺図	一一〇頁
図 3	王子権現周辺図	一一六頁

第五章

表 1	伊川荘における諸職の所有者	一三一頁
図 1	伊川荘の中世地名と寺社	一四一頁
表 2	寄進・安堵状にみる大山寺領の集積過程	一四四頁

第六章

図 1	周防国における関係地名	一五八頁
図 2	備前・備中国における関係地名	一六〇頁
図 3	得地保における重源の伝承と遺蹟	一六四頁
図 4	宮野荘域と関連地名	一六六頁

第七 表 1	図 5 図 6	大部荘域の集落と段丘面 阿波・広瀬・山田有丸荘域と関連地名	一七二頁 一七六頁
		叡尊による殺生禁断（領域）一覽	一九八頁